

## 鶴峯公園

～私立片倉尋常小学校から中部日本一のつつじの名所へ～

### ◆事業は人である

初代片倉兼太郎は従業員に義務教育未了者が多いことを感じ、私立片倉尋常小学校を大正6年に現在の鶴峯公園の地に建設した。その後も地域の教育の拠点となった。昭和初期には裁縫・家事・修身・国語が必修科目。編物・刺繍・生花・手芸などが随意科目であった。

### ◆中部日本一のつつじの名所

昭和10年、一町歩（約10,000㎡）に及ぶこの一帯が川岸村に寄付され、公園として整備された。現在は約30種、3万株のつつじが咲き誇り、訪れる人々の目を楽しませている。

### ◆初代片倉兼太郎翁の銅像

初代片倉兼太郎翁を称え昭和4年に建立されたが、戦争中の金属供出で台座だけになっていた。平成15年、多くの有志の賛同によって再建された。

常時見学可



現在の鶴峯公園。5月には、つつじが咲き誇る。



片倉翁の銅像が建立された当時。